

おめでとうございます!

7021・8020表彰



11月4日(日)、ふれあいフェスティバル2012で「7021・8020表彰」が行われました。

この表彰は、「70歳代になっても21本以上、80歳代になっても20本以上の自分の歯を保ちましょう」という働きかけの一環として行われています。

海部歯科医師会 伊藤 貢 会長より次の方々が表彰され、代表として精松 治雄さん、布施 由男さんのお二人に表彰状を受け取っていただきました。

7021

水野 郁雄	岡本 幸子	布施 由男	丸田 清	川本 照夫
中根 斐紗子	立松 哮	恒川 好江	三輪 純恵	服部 隆聰
森 彦二	高畑 常子	北田 康子	堀園 利光	平澤 利高
荒谷 繁				

(敬称略 年齢順)

8020

佐久間 田津子	精松 治雄	水家 ハル子
---------	-------	--------

(敬称略 年齢順)

※名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校の学生さんに表彰に関してご協力いただきました。

歯を少なくとも20本保っていれば、ほとんどの物をかんで食べることができます。食べ物を味わうのは、舌の感覚だけではなく、歯ざわりや歯ごたえが大切です。ところが、入れ歯になると、こうした歯による触感が悪くなり、硬いものも存分にかめなくなります。

よくかむことは、胃腸での消化・吸収を促進し、唾液に含まれる酵素の働きで、むし歯や歯周病の原因となる歯垢が歯につきにくくなります。また、よくかんで食事をとると、食事の量が少なくとも満足感を得られやすいため、肥満の予防や生活習慣病の予防にも役立ちます。

若いうちから歯や歯ぐきの健康に気を付け、1本でも多く自分の歯を残せるように、定期的に歯科健診を受けて8020を目指しましょう。



問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444)2714